



実り豊かな生活文化都市

# 中央市

# 議会だより

2022  
*May*  
Vol. 65



**春満開**  
コロナを忘れるひととき

写真：妙泉寺 しだれ桜

- P 2 特集：子育て支援総合拠点
- P 4 令和4年度当初予算
- P 6 3月定例会で決まったこと
- P10 審議結果

- P11 市長の行政報告
- P12 一般質問に7議員
- P15 委員会レポート
- P20 市民の談話室・編集後記

# 子育て支援総合拠点

## 1階 中央市子育て支援センター

コンセプトは

**「親が 子どもが 笑顔でつなぐ」!**

子育てをがんばる保護者のために、専門スタッフが子育て相談や講座、情報提供等、総合的にサポート。

どんな天候でも気軽に訪れて遊べるプレイルームも整備され、親子の交流を促進します。

- ・開館時間：午前9時～午後5時
- ・休館日：月曜日、年末年始、毎月最後の平日(館内整備のため)
- ・利用できる方：主に未就学児とその保護者及び妊婦の方(無料)  
※市外の方は有料



多目的ルーム

専門家による講座やイベント、  
地域交流のためのエリア



プレイルーム

開放的なスペースに年代別に遊具を配置し、  
安全にも配慮

☆他にも  
専門スタッフが  
子育てに関する悩みを聞いてくれる  
相談室もあります。



授乳室、おむつ替え、  
子どもトイレのエリア



シンボルの大型遊具



子育て支援センターは  
「特定非営利活動法人 子育て支援センターちびっこはうす」が  
指定管理者として運営します。

HP  
イベントや教室等、  
詳しくはコチラ



- ・子育て中の親、子育て支援者に対し、育児支援に関する事業を行い、安心して子どもを生き育てられる社会の形成に寄与する団体であり、様々な教室を開いたり、子育てに関する相談に乗ってくれたりします。他にも葦崎市の子育て支援センターの運営も行っています。

# 特集

# まちにまった

第1回定例会中の市長の行政報告で報告があったとおり、子育て世代を地域全体で応援するための総合的な子育て支援拠点として、旧玉穂庁舎が生まれ変わりました。

2階部分はれんげ児童館として3月22日から、1階部分は子育て支援センターとして4月1日から供用開始となりました。

議会では、庁舎統合に伴う施設の在り方検討特別委員会や常任委員会、協議会等で、長い期間をかけて積極的に協議を重ねてきました。

今回は、中央市の重点施策として子育て支援の要となる 当施設について紹介します。

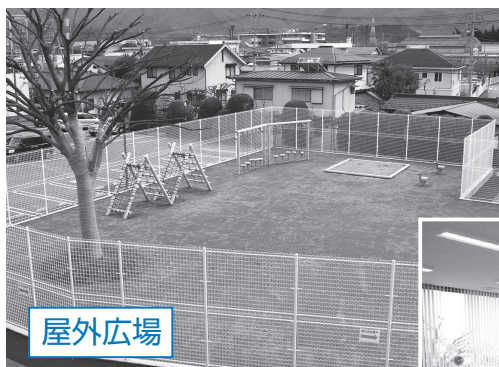
## 2階 中央市立れんげ児童館

- ・開館時間：午前10時～正午、午後1時～6時
- ・休館日：日曜日、祝日、年末年始、館長が認めた日
- ・利用できる方：18歳未満の人（未就学児は保護者同伴）

子どもたちの遊びや学びを通じた健全育成を図るとともに、子どもたちの安全安心な居場所として、リニア中央新幹線のルートに重なる玉穂中央児童館と、老朽化している玉穂北部児童館の機能移転のため整備されました。



広さ210㎡、天井から日差しも感じられる開放的な屋内広場

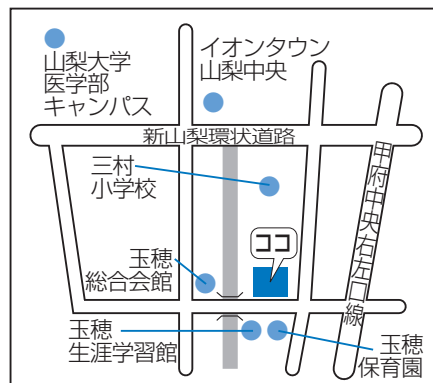


木製の遊具が並び、けやきの大木がシンボルの屋外広場



放課後児童クラブの専用室  
120人収容可能

所在地：中央市成島2266



## 令和4年度一般会計予算

前年度比 3.7%減

132億9,416万円

令和4年度一般会計予算は、市長選を控えた骨格予算（※）として編成しています。

令和4年3月定例会は、2月22日から3月16日までの23日間の会期で開かれました。

市長提案の条例改正3件、令和3年度補正予算6件、令和4年度予算10件、その他2件のほか、人事案件1件、請願3件、議員提出議案1件を審議しました。

※骨格予算とは・・・予算編成時に市長選などで政治的な判断ができない場合、最低限必要な経費を計上して編成する予算。  
選挙後に市長の意向を反映させた予算を追加補正します。

## 主な事業

## ■総務費

○ふるさとづくり応援寄附金事業	1億5,390万円
○行政事務電算化事業	3億5,905万円
○移住定住推進事業	3,152万円
○防災諸費	2,472万円

## ■民生費

○障害者自立支援給付費事業	5億1,256万円
○子どものための教育・保育給付事業 (公立・私立)	6億953万円
○私立保育所等整備事業	3,657万円
○子ども医療費助成金支給事業	1億2,942万円

## ■衛生費

○予防接種事業	1億4,296万円
○不妊治療費助成事業	545万円
○ベビークーポン券支給事業	793万円
○地域再エネ導入戦略策定業務	958万円
○塵芥し尿処理事業	1億4,566万円
○中巨摩広域事務組合負担金事業	2億999万円

## ■農林水産業費

○農業次世代人材投資事業	450万円
○農業構造改善事業	875万円
○土地改良施設等基盤整備事業	8,209万円

## ■商工費

○観光振興事業 (サイクリング及びマラソン&ウォーク)	250万円
○まつり振興事業	1,000万円

## ■土木費

○道路橋梁維持事業	7,032万円
○橋梁長寿命化修繕事業	5,550万円
○玉穂中央通り線整備事業	9,485万円
○都市公園建設事業	2億6,760万円
○公営住宅除却事業	1,627万円

## ■消防費

○甲府広域事務組合負担金事業	4億6,624万円
○非常備消防費	3,080万円
○消防施設管理事業	1,015万円

## ■教育費

○外国語教育推進事業	1,699万円
○中央市・昭和町教育支援センター事業	646万円
○ICT教育環境推進事業(小・中学校)	4,700万円
○リニア建設に伴う田富北小学校 移転整備事業	6億5,957万円
○学校給食センター運営事業	3億3,435万円

討 論

反 対

国民健康保険は低所得者が多く加入しているにもかかわらず、他の公的保険よりも保険料が高い傾向にあり、コロナ禍の影響が被保険者に重くのしかかっている状況下であるため、国保会計からの繰り入れは中止すべきと考える。

令和4年度 各特別会計予算

会 計 名	予 算 額	前 年 比
国民健康保険特別会計	31億5,873万円	▲1.1%
後期高齢者医療特別会計	3億8,501万円	23.0%
介護保険特別会計	21億1,850万円	1.8%
地域包括支援センター特別会計	1,317万円	▲24.7%
田富よし原処理センター事業特別会計	7,406万円	▲11.9%

国民健康保険特別会計

討 論

反 対

保険税額の減少について、被保険者の所得の減少を理由としている以上、一般会計へ繰り出し可能な財源があるのであれば、国保税の引き下げなどの被保険者への支援を行うべき。少なくとも基金に積み立てるなど将来へのリスクを減らすべきであり一般会計への繰り出しは行うべきではない。

令和4年度 各企業会計予算

	収益的収入及び支出			前年比	資本的収入及び支出			前年比
	収入	支出	前年比		収入	支出	前年比	
簡易水道事業会計	収入	2億824万円	51.8%	収入	2,000万円	61.9%		
	支出	1億8,351万円	1.6%		支出	1億1,149万円	9.4%	
公共下水道事業会計	収入	7億8,861万円	▲1.0%	収入	6億7,937万円	▲1.8%		
	支出	7億8,861万円	▲1.0%		支出	7億9,023万円	▲2.0%	
農業集落排水事業会計	収入	2億3,440万円	▲5.3%	収入	1億1,846万円	7.9%		
	支出	2億3,440万円	▲5.3%		支出	1億5,147万円	6.1%	
上水道事業会計	収入	2億8,971万円	0.3%	収入	0円	皆減		
	支出	2億8,195万円	5.3%		支出	1億1,111万円	▲68.6%	

# 令和3年度 一般会計補正予算 (第10号～第11号)

## 6億4,154万円を増額

# 総額182億4,095万円へ

### おもな補正内容

#### ○総務費

行政事務電算化推進事業 459万円

#### ○民生費

障害児通所給付費等事業 615万円  
生活保護費扶助事業 2,000万円  
後期高齢者医療特別会計繰出事業 ▲458万円

#### ○衛生費

予防接種事業 ▲480万円  
総合健診事業 ▲730万円  
人間ドック事業 ▲346万円  
新型コロナウイルスワクチン  
接種体制確保事業 7,076万円  
新型コロナウイルスワクチン  
接種事業 9,128万円

#### ○農林水産業費

農業振興費 ▲475万円  
土地改良施設等基盤整備事業 898万円

#### ○商工費

“心”あるまちへ！第3弾合同  
PayPayキャンペーン事業 4億3,386万円  
まつり振興事業 ▲1,000万円

#### ○土木費

木造住宅耐震化促進事業 ▲224万円  
田富玉穂大津線道路整備事業 ▲250万円  
市道3169号線歩道整備事業 ▲500万円  
公共水道事業会計繰出事業 ▲253万円

#### ○消防費

非常備消防費 ▲933万円  
消防団員等報酬費 ▲158万円

#### ○教育費

小・中学校管理費(新型コロナ対策) 985万円  
保健体育総務費  
(東京2020パブリックビューイング中止)▲378万円

#### ○諸支出金

ふるさと応援基金費 3,400万円  
リニア沿線公共施設等  
移転整備基金費 2,600万円

## 討 論

### 反 対

本来、補正予算は緊急事態により市民生活に多大な影響を及ぼす恐れがある場合において必要最小限に留めるべき。今回のPayPay事業は3億を超える見通しであり、PayPayを利用しない市民にとって不公平である。この事業を行う際に併せて市内中小商店や飲食店で使える商品券を全市民に配布すべきであった。

### 賛 成

この事業は市内外からの消費を呼び込むことにより新型コロナの影響を受けている市内中小企業を支援するとともに、感染防止のための非接触型決済の普及を促進する目的である。実際、市内の地域経済に活性化をもたらしており、市川三郷町との合同事業でもあるため、途中で終了させることは大きな混乱を招く上に無責任である。

## 令和3年度 特別会計の補正予算

会計名	補正額	総額
国民健康保険特別会計	5,000万円	32億7,541万円
後期高齢者医療特別会計	533万円	3億1,875万円
介護保険特別会計	5,747万円	22億8,049万円

## 令和3年度 企業会計の補正予算

### 公共下水道事業会計

収益的収入および支出			資本的収入および支出		
	補正額	総額		補正額	総額
収入	0万円	7億9,906万円	収入	▲1,428万円	6億8,976万円
支出	0万円	7億9,906万円	支出	▲1,428万円	8億371万円

## 条例改正

### 個人情報保護制度の見直しにより、条例中の法律の引用箇所の整理を行います。

#### ●中央市個人情報保護条例中改正の件（施行期日：令和4年4月1日）

##### 【主な改正内容】

- ・個人情報保護制度の見直しによる行政機関個人情報保護法及び独立行政法人等個人情報保護法の廃止、個人情報保護法の一部改正に伴い、廃止された法律の引用箇所を改正後の個人情報保護法に改める。（第2条、第4条関係）

### 国民健康保険税の未就学児の被保険者均等割額が減額されます。

#### ●中央市国民健康保険税条例中改正の件（施行期日：令和4年4月1日）

##### 【主な改正内容】

- ・未就学児に係る被保険者均等割額について、1/2減額するため規定を新設。（第23条第2項関係）

### 子育て支援センター運営委員会委員の報酬の額を定めます。

#### ●中央市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件（施行期日：令和4年4月1日）

##### 【主な改正内容】

- ・子育て支援センター運営委員会委員の報酬の額を年額7,500円に定める。（別表第2条関係）

## その他

### ●変更契約締結の件(2件)

◆中央市立田富北小学校仮設校舎賃貸借の期間を365日延長することに伴い変更契約を締結する必要があるため

○変更内容 契 約 金 額：変更前 491,400,000円  
 変更後 545,431,055円  
 契約の相手方：株式会社ゼロ

◆子育て支援総合拠点施設のガラス改修工事の増工に伴い変更契約を締結する必要があるため

○変更内容 契 約 金 額：変更前 207,350,000円  
 変更後 211,185,700円  
 契約の相手方：長田組土木・依田工務店中央市役所玉穂庁舎  
 (子育て支援総合拠点施設) 改修建築主体工事共同企業体

## 人 事

### ●農業委員会委員の任命

令和4年3月31日の任期満了により、新たに14名の農業委員会委員の任命に同意しました。

鮎川 英哲 氏	有泉 善一 氏	石原 昭嘉 氏	今村 伸江 氏	小澤 俊雄 氏
窪田 憲道 氏	小池恵美子 氏	田中 洋一 氏	塚田 洋行 氏	殿岡 公和 氏
内藤 巧 氏	内藤 義人 氏	中込 富夫 氏	保坂 元信 氏	

## 請願審査

### 請願第1号

#### 「新型コロナワクチン未接種者及び新型コロナ感染対策における差別・偏見・強制を防ぐ条例等の制定または対策を求める」請願

- ・請願者 こどもコロナプラットフォーム山梨県賛同者の会 代表 村松 裕美
- ・紹介議員 名執 義高
- ・請願要旨

中央市に対し、ワクチン未接種者及び感染対策における差別・偏見・強制を防ぐ条例制定または対策を請願する。

請願事項

- 1 差別禁止条例等の制定や、市のHPや広報等により、ワクチンハラスメントが行われないよう周知する。
- 2 学校、企業、店舗などへの、ワクチン未接種含む感染対策における差別をしないよう行政による指導を行う。

- ・審議結果 請願項目のうち「市のHPや広報等により、ワクチンハラスメントが行われないよう周知する」の部分についてのみ一部採択

### 請願第2号

#### 子どもへの新型コロナワクチン接種におけるインフォームドコンセントを求める請願

- ・請願者 こどもコロナプラットフォーム山梨県賛同者の会 代表 村松 裕美
- ・紹介議員 名執 義高
- ・請願要旨

子どもへのワクチン接種は子どもにとって危険性が高いため、子を監護する者が慎重な判断ができるための情報を周知徹底し、十分な説明をすることを中央市に請願する。

請願事項

子どもへの新型コロナワクチン接種を進めるにあたって、デメリットについても、接種券の説明、広報、HP、窓口において、十分な情報提供を行い、子を監護する者が慎重な判断がなされる体制を作る。

また、学校などで、遠足や修学旅行に行けない、部活動の遠征に行けないなどの同調圧力や差別が行われないように、行政による指導を徹底する。

- ・審議結果 不採択



## 請願第3号

### 子どもへの新型コロナワクチン接種を停止する意見書提出を求める請願

- ・ 請願者 こどもコロナプラットフォーム山梨県賛同者の会 代表 村松 裕美
- ・ 紹介議員 名執 義高
- ・ 請願要旨

子どもへのワクチン接種はメリットがデメリットを上回らないため、有効性・安全性が確立されるまで接種の停止を求める意見書を国に提出することを請願する。

#### 請願事項

5歳から11歳の新型コロナワクチンの停止を求める意見書を国に提出する。

## 討 論

## 賛 成

コロナワクチンは重症化や死亡を防ぐ目的で接種するが、子どもは無症状か軽症で重症化や死亡リスクはほぼゼロである。また、予防接種にはリスクを明確に上回る利益が必要だが、インフルエンザワクチンと比べて接種後の死亡や重篤な副反応が圧倒的に多い。さらに、mRNAワクチンは、開発からまだ一年のワクチンで、有効性も安全性も不明であり、人体への影響が分からず、中長期の安全性のデータが乏しい。以上の点から新型コロナワクチンの長期安全性が確立されるまで、未来を担う子どもに接種を停止するよう関係機関に意見書提出を求める本請願に賛成する。

- ・ 審議結果 不採択

#### 経 緯

本請願は厚生常任委員会で審査され、「ワクチン接種は義務ではなく任意で、接種を望んでいる方もいる中で、停止を求めるということには賛成できない」という意見のもと、「不採択とすべきもの」という結果となり、本会議で報告されました。その後、上記のとおり本請願に対して賛成討論もありましたが、起立採決の結果、賛成者少数で不採択となりました。

## 議員提出議案

### ロシアのウクライナに対する軍事侵攻を非難する決議

- ・ 決議要旨

令和4年2月24日、ロシア軍はウクライナへの軍事侵攻を本格的に開始した。この強行された軍事侵攻は、国際法上決して許されるものではなく、人権を著しく侵害し、対話を無視した世界の平和を脅かす暴挙に他ならない。

また、ウクライナを支援する国々による制裁措置も開始されたが、そうした応酬は、多くの人々を傷つけ、経済に打撃を与え、国際社会の秩序を混乱に陥れていくことになる。このような状況も、ひとえにロシアが招いたことと言わざるを得ない。

ロシアは、最大の核保有国であることを強調しており、その使用を示唆している。中央市は、「核兵器廃絶平和都市宣言」を掲げており、このような暴挙は決して許されるべきではなく、あくまでも対話による解決を求めるとともに、中央市議会としてロシアのウクライナに対する軍事侵攻を強く非難することを決議する。

## 第1回臨時会

### 令和3年度一般会計補正予算(第9号)

4億8,623万円を増額 総額175億9,942万円に

#### 【主な補正内容】

#### ○民生費

住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 4億8,623万円

# 第1回臨時会・定例会審議結果

○賛成 ×反対 (小池 章治 議長を除く)

種別	案 件 名	副議長	フォーラム中央							公明党	市民クラブ	日本共産党	無所属	結 果					
		齊藤雅浩	田中一臣	福田清美	井口 貢	伊藤公夫	名執義高	金丸俊明	山本六男	笹本 昇	葉袋 正	田中輝美	田中 清		小池満男	江間政雄	木下友貴	新海一芳	中沢美恵
<b>第1回臨時会</b>																			
補正予算	一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
<b>第1回定例会</b>																			
条例案件	個人情報保護条例中改正の件																		可決
	国民健康保険税条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件																		
令和3年度補正予算	一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○		
	国民健康保険特別会計補正予算(第4号)																		
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	介護保険特別会計補正予算(第3号)																		
	公共下水道事業会計補正予算(第2号)																		
令和4年度当初予算	一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決	
	国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		
	後期高齢者医療特別会計予算																		
	介護保険特別会計予算																		
	地域包括支援センター特別会計予算																		
	田富よし原処理センター事業特別会計予算																		
	簡易水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	公共下水道事業会計予算																		
	農業集落排水事業会計予算																		
	上水道事業会計予算																		
その他	変更契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	変更契約締結の件																		
人事案件	中央市農業委員会委員の任命について同意を求める件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
請願	「新型コロナワクチン未接種者及び新型コロナ感染症対策における差別・偏見・強制を防ぐ条例等の制定または対策を求める」請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一部採択
	子どもへの新型コロナワクチン接種におけるインフォームドコンセントを求める請願	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	不採択
	子どもへの新型コロナワクチン接種を停止する意見書提出を求める請願	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
員出案 議提議	ロシアのウクライナに対する軍事侵攻を非難する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※ハイフンは議長が除斥となり副議長が議長の職務を行ったことにより採決に加わっておりません。

# 市長の

# 行政報告

3月  
定例会

## 子育て支援総合拠点施設

多くの工程が完了し、本年4月の供用開始に向けて施設内への什器や遊具等の搬入・設置が進み、同時に外構等の整備も行ってまいります。1階部分の「中央市子育て支援センター」は、指定管理者において、SNS等による子育て情報の発信や、プレイベントの企画など、子育て世帯との交流や、認知度向上を図る取り組みなどを始めております。また、地域子育て支援事業の基幹事業のほか、子育て関連のイベント教室、子育て支援関連団体やボランティア



期待高まる子育て拠点

等による事業など、コロナ禍での運営方法を工夫しながら子育て支援施策を総合的に展開できるように企画と準備を進めてまいります。2階部分の「中央市立れんげ児童館」は、既存児童館で行っている児童館機能と放課後児童クラブが新規施設へ円滑に移転が行えるよう準備を進め、子どもたちが安全、かつ安

心して利用できるように、受け入れ体制の整備と環境づくりを行っております。

## 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

わが国では、かつてない高齢化が急激に進行、特に後期高齢者の増加は顕著で後期高齢者の心身の状況としては、身体的な脆弱性や複数の慢性疾患に加え、フレイル状態にある場合が多く、これらのことを解決すべく対策が必要であります。高齢者の特性を前提に、高齢者の自立した生活を実現し、健康寿命の延伸を図っていくために、生活習慣病等の重症化を予防する取り組みや、生活機能の低下を防止する取り組みの双方を一体的に実施する事業を、令和4年度から実施してまいります。

高齢者の個々の特性に応じたきめ細やかな取り

組みを展開することで、高齢者の皆さまがいつまでも元気で過ごしていただけるよう健康寿命の延伸に努めてまいります。

## 心あるまちへ 活性化キャンペーン 第2弾

「第2弾の商品券（シンチケ）事業」について、使用期限の1月末までの商品券（シンチケ）の利用率は99・3%で約2億9,100万円を消費していただきました。地域活性化のためにご協力をいただき、心から感謝申し上げます。



## リニア中央新幹線

市内におけるリニア中央新幹線事業の進捗状況については、一部の地域を除き用地測量が完了し、現在、山梨県が用地交渉を進める中で約8割の方と契約が締結されております。

また、田富北小学校跡地及び防災公園用地内において、リニアの橋脚工事が進められており、他の地区においても順次工事着手へ向けて進んでいるところでありま



田富北小跡地では橋脚の工事が進められている

**Q** 隣接するリニア駅西側一帯の土地利用について

**A** 効果を最大限享受できるまちづくりを進めていく

金丸 俊明 議員

**金丸議員**：隣接する駅西側の整備方針。県、中央市との協議内容について。

**企画課長**：リニア駅に隣接する西側エリアについては、山梨県が立ち上げ

用を含め、その他の整備方針については、具体的な協議は進んでいないが、県や近隣自治体との連携を図りながらリニア駅近郊の市として、その効果を最大限享受できるまちづくりを進めていく。

**金丸議員**：駅西側一帯の土地利用計画について。

**都市計画課長**：リニア駅西側一帯のエリアは、現地の再整備を魅力あるまちづくりにつながる事業の一環としてさらに検討していく。道の駅とよとみ、た・からなど農産物直売所等の充実、サイクリング、おまつりなどのイベントを充実させ、アフターコロナに向け魅力あるまち「中央市」を県内外へ発信し、引き続き取り組んでいく。

状市街化調整区域であり、ほとんどが農振農用地の形成を図るため土地利用の転換を検討しているが、令和2年度に「中央市都市計画マスタープラン」の中間見直しを行い、改定したマスタープランにおいて、中央市の将来の土地利用等の方向性を示した。リニア駅や山梨大立地条件を活かし、戦略的・先導的に新たな市街地の形成を図るため土地利用の転換を検討しているが、利用の転換を検討しているエリアを「土地利用転換検討ゾーン」と位置づけし、地域振興や発展のための新たな土地利用の受け皿として計画的な市街地整備の推進を図っていく。

田中 清 議員

**Q** 中央市の魅力発信・来たい、住みたい街づくりについて

**A** 魅力あるまち「中央市」を県内外へ発信し、引き続き取り組んでいく

**田中議員**：中央市の魅力発信・来たい、住みたい街づくりについて。

**産業課長**：本市では、「地域再生基本構想・改善計画業務」において、上質な田舎「山梨県中央市」の自然の美しさを満喫し、日頃の疲れを癒す拠点として、都市圏からの田園回帰の動きが加速している状況を踏まえ、シルクの里公園周

辺の再整備を魅力あるまちづくりにつながる事業の一環としてさらに検討していく。道の駅とよとみ、た・からなど農産物直売所等の充実、サイクリング、おまつりなどのイベントを充実させ、アフターコロナに向け魅力あるまち「中央市」を県内外へ発信し、引き続き取り組んでいく。

**田中議員**：コロナ禍における児童虐待の現状は。子育て支援課長：市の児童虐待の状況は、令和2年度は49件で前年25.6%の増。令和3年度は、1月末で19件である。令和2年度の虐待内容は、身体的虐待、心理的虐待、ネグレクト。また、相談経路は、児童福祉施設等、市、学校、家族・知人等となっている。虐待の要因は知的発達遅

れ、問題行動、望まない妊娠など。社会的状況は、経済的困窮、転居、育児疲れ、複雑な家族構成など。コロナ禍で家庭環境の変化により、虐待のリスクが上がる一方で支援が届きにくくなることから、保育園や学校と情報の共有化を図り、連携を強化している。

【関連質問】

名執義高 議員

**Q** 全国学力・学習状況調査においてスマホ使用が学力に及ぼす影響について

**A** 使用時間が長いほど正答率は下がる傾向にある

名執 義高 議員

名執議員：2021年度

名執議員：ローカル5G

名執議員：無線LAN

名執議員：無線LAN

と2017年度に実施された全国学力・学習状況調査においてスマホ使用が学力に及ぼす影響について。

年度以降調査形式が変更となり、正確な比較とはならないが、どちらの現状において学校にお

者側からID、パスワードによりログインを行い、先生方が使用する前に設定することが可能となっている。



GIGAスクール構想から子どもを守る  
著者：古庄弘枝  
出版社：鳥影社

小池 満男 議員

**Q** 優良企業の誘致対策は

**A** オール山梨で企業誘致などの各種対策に取り組んでいる

小池議員：優良企業の誘致対策は。

小池議員：優良企業の誘致対策は。コリドー推進計画に沿って、医療機器関連企業や研究機関の集積を目指している。今後、県の検討状況を注視しつつ、本市における関連事業の展開を模索していく。また現在、山梨県や県内各自治体、大学、研究機関等で構成する「山梨県地域経済牽引事業促進協議会」において、オール山梨で

事業を活用し、新規企業立地や設備投資により、企業が従業員を採用する際には、市内在住者を一定数雇用することを助成の要件としているので、市内在住者の優先的な採用に、ご協力をいただいている。

政策秘書課長：「中央市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重点項目の一つとして「産業立地・企業誘致の推進」を掲げ、取り組んでいる。主な取組みは、山梨大学医学部の立地を最大限活用するため、山梨県が推進する「メディカル・デバイス

政策秘書課長：「中央市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重点項目の一つとして「産業立地・企業誘致の推進」を掲げ、取り組んでいる。主な取組みは、山梨大学医学部の立地を最大限活用するため、山梨県が推進する「メディカル・デバイス

【関連質問】  
江間政雄 議員

## Q 女性デジタル人材の推進について

**A** 市内の企業やNPO法人等と連携しつつ、意見交換、必要な取り組みや事業の検討をする

田中 輝美 議員

**田中議員**：次の市政に期待することは、  
**市長**：退任する身である私が、新たに市民の皆さまにより選ばれた新市長

となく、改革すべきところは改革し、ご自分のお考えで公約実現のための市政運営をしていたきたい。  
**田中議員**：女性デジタル人材の推進について。  
**企画課長**：女性デジタル人材の推進は、現在のデジタル社会において重要であり、就労において強みとなるなど、これから女性の活躍には欠かせないスキルの一つと認識している。市内の企業やNPO法人等と連携しつつ、意見交換、必要な取り組みや事業の検討を行う。安心してスマートフォンなどを使う環境づくりに向け、その上で、推進交付金などの活用も視野に入れた支援策を、市社会福祉協議会や通信事業者と連携しつつ、自治会などにもご協力いただき、検討していく。

【関連質問】

福田清美 議員

**木下議員**：市民のPCR検査に支援を。

どの医療資源が限られていたりことや、医療機関の負担も増加するので、現段階においては、濃厚接触者や症状がある人を優先すべきと考え、キットの配布、自発的な検査補助の実施は考えていない。

**健康増進課長**：無症状者

は、国からの臨時交付金が1億2,999万9千円

を含めた感染者を早く見つけ出すことの重要性は

を交付限度額として措置される予定であり、令和

十分に承知しているが、

4年度の補正予算で対応

多くの市民が検査を希望

す。支援策等の事業決定は、令和4年度の補正

すれば、検査量が増え、

の配布、自発的な検査補助の実施は考えていない。

本場に対応が必要な人の

予算で対応し、市政運営

発見に遅れが生じるので

イルス感染症対応地方創

はないかと言う心配もある。また、医師や機器な

生臨時交付金の活用について。なるが、現体制においても、引き続き、感染の拡

名執義高 議員

【関連質問】

## Q 市民のPCR検査に支援を A キットの配布、自発的な検査補助の実施は考えていない

木下 友貴 議員

予算特別委員会

〈政策秘書課〉

**問：**移住定住推進事業について、前年度までの奨励金では建物のみでも対象となっていたが、今回の補助対象は土地建物としたのは何故か。

**答：**この補助金は本市に新たに移住してきてもらうことが主の目的で、市外・県外在住者に移住してもらえないように、または、本市のアパート等に住んでいる方が本市に土地建物を購入して住んでもらえるように、今回から土地建物を対象とし、その代わりに子育て世帯を応援するということで子育て加算を追加した。

〈企画課〉

**問：**行政事務電算化推進事業について、インターネットを利用することで情報漏えい等が懸念されるが、市役所業務とインターネット環境とはそれぞれ安全に運用されているのか。

**答：**市では、住民情報を扱うエリア、国や県と情報通信するエリア、インターネットで情報収集

集等をするエリアの3層に分かれている。この3層は基本的に交わらずそれぞれの間では通信できないことになっている。これは総務省のガイドラインに基づいて環境を構築しているため、一定の安全は保たれている。

〈税務課〉

**問：**徴収業務に係る銀行への口座照会のオンライン化について、その方法の手順は。

**答：**ピピットリンクという、行政機関と金融機関を繋ぐ全国統一のサービスであり、株式会社NTTデータで一括管理をしており、照会調査がデジタル化になる。手続きについては、システムに入力して金融機関に調査を依頼する。今まで2、3か月かかっていたものが、早ければ2、3日、本日に早いところでは1日ぐらいで回答が来る。また、今年に入ってから調査回答だけではなく、差押え業務も対応できるようになる。

〈教育総務課〉

**問：**ICT教育環境推進事業について、緊急時における学びの保障に対応するためということだが、端末の持ち帰りの運用については、常に持ち帰るのか、オンライン授業等を行う等必要な場合のみを想定しているのか。

**答：**現状は緊急時にオンラインで学びの機会を保障するという観点で運用を考えている。その後各学校において通常時の運用ができるか検討していく。

〈長寿推進課〉

**問：**高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業について、保険課と健康増進課、長寿推進課で連携して事業を実施していくということだが、長寿推進課での具体的な進め方は。

**答：**この介護予防に関わる事業を3課で連携して令和4年度から進めていくが、長寿推進課では、ポピュレーションアプローチを担う。これはフレイル(※)予防の普及啓発や、運動・栄養・口腔等に関する教育相談について、

通いの場で啓発を行うこと、通いの場がない自治会については市からアプローチをして通いの場を立ち上げてもらえるよう支援していく。また、後期高齢者の質問表を活用したチェックリストにおいてフレイル状態の現状確認や状態把握により改善や支援を行う。健康サポーターや元気会等と連携しながら育成を図っていくことや必要に応じては介護利用の勧奨なども行っていく等が長寿推進課で担う部分である。

(※) フレイル(虚弱)・・・加齢により心身が衰え、健康な状態と介護が必要な状態の中間に位置している状態。



次ページへ!

### 〈福祉課〉

**問：**生活困窮者世帯の小中学校生に対する学習支援の内容は。

**答：**開始から5年経過している事業で、田富総合会館にて市内の生活困窮世帯の子どもの居場所作りや学習支援を週1回実施している。現在の登録者数は20名前後である。

### 〈子育て支援課〉

**問：**ファミリーサポートセンター運営事業について、令和4年度から指定管理者に委託するところがあるが、令和3年度までと同様に運営されるのか。

**答：**ファミリーサポートセンターについては、現在、市の直営であり、令和4年度から指定管理者により運営されるが、今までと同様に実施できるような引き継ぎ等を進めている。

**問：**保育園共通管理費の報償金について、保育園講習講師謝礼と臨床心理士謝礼それぞれの内容は。

**答：**保育園講習謝礼は、保育士の質の向上等を目的とした外部講師による講習である。臨床

心理士謝礼は、現在、臨床心理士に依頼して子どもや保護者の相談に対応してもらっており、令和4年度も引き続き予算計上したものの。

**問：**保育士の確保は本当に大きな問題であると思う。現在、保育士の確保が図られないことから、子どもを希望の保育園に預けられず、保護者の仕事復帰や生活にも影響が出ているようなケースもあるようである。どのようにしたら中央市としてしっかりと保育士の確保ができるのかをよく検討してほしいが、如何か。



保育士の確保は大変重要な課題である

**答：**保護者が子どもを預けられず働きたくても働けない状況であるということになると、保育園に預けられる環境作りは必要であり、それには保育士の確保ということが大変重要になってくると考える。そういった点も十分考慮し、引き続き保育士の確保に努めていきたい。

### 〈都市計画課〉

**問：**都市公園建設事業について、現在の進捗状況は。また、リニアの補償対象としての補償費や市の持ち出し金額などはどのくらいになるのか。

**答：**都市公園建設事業について全体計画は令和4年度で終了するということ、リニア補償を含めこれまでの経過や全体の内訳は、建設事業の総事業費が約23億円である。令和3年度末で約19億円の執行で、82%の進捗率である。全体約23億円の歳出内訳は工事費が約14億円、用地補償費が約7億円、その他業務委託等が約2億円となる。歳入の財源内訳は、全体で国庫支出金が約4億3千万円で18・7%、

JR補償が8億8千万円で38・3%となり、この2つを合わせると57%になる。残りの43%が市単独分で9億9千万円となる。

### 中央市後期高齢者医療 保険特別会計予算

#### 〈保険課〉

**問：**後期高齢者医療保険料について、改定の具体的な内容は。

**答：**令和4年度・5年度の保険料は、均等割額が4万490円から4900円の増加で4万9800円に、所得割率が7・86%から0・44%の増加で8・30%となる。

### 中央市簡易水道事業 会計予算

#### 〈水道課〉

**問：**収益的収入及び支出について、営業収益が前年度予定額より2、178万円増額しているが、これは料金改定によるものなのか。

**答：**これは食品会社の増益を見込んでおり、令和4年度については料金改定はない。



総務教育常任委員会

審査ポイント

減額補正の理由は

一般会計補正予算

総務課

問：リニア中央新幹線補償費（総務課分）の11万3千円の減額は、通学路変更に伴い防犯灯を撤去したことによるものか。また、変更後の通学路についての防犯灯新規設置分は来年度予算に計上することか。

答：田富北小学校の通学路は、常永川の左岸側を通学路としていたが、人道橋移設により通学路を常永川の右岸側に変更となったことによる、防犯灯の撤去4本、新設7本分の工事費用の減額に伴い、補償費の減額補正をしたもの。



移設された人道橋

厚生常任委員会

審査ポイント

コロナ禍における市民の健康管理について

中央市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件

子育て支援課

問：子育て支援センター運営委員会委員の委員数と構成は。

答：10人以内で、知識及び経験を有する者、センターを利用する者または団体の代表、子育て支援の活動をする者又は団体の代表、その他特に市長が認めたものを予定している。

一般会計補正予算

健康増進課

問：総合健診事業、人間ドック事業の委託料の減額補正はコロナの影響もあると考えるが、市民の健康管理の観点から、今後のコロナ禍における取組みについて考えはあるのか。

答：コロナ禍においても健康を守ることは大切であり、市民が懸念している密の解消等についても十分に考慮しながら実施しているので、安心して受けても

らえるように周知していく。

国民健康保険特別会計補正予算

保険課

問：災害臨時特別補助金は、東日本大震災対応分と新型コロナウイルス感染症対応分と異なるが、それぞれの該当人数と補助金額は。

答：東日本大震災対応分は該当者が1名で補助金額は6万8千円。新型コロナウイルス感染症対応分は9世帯が該当し、補助金額は96万2千円。

介護保険特別会計補正予算

保険課

問：保険者機能強化推進交付金と介護保険保険者努力支援交付金は、保険者の努力等によって交付されるものであるが、2つの交付金の違いを含めて内容説明を。

答：2つの交付金は、高齢者の自立支援や重度化防止等に関する自治体の取組みを客観的な指

標で評価し、達成具合に応じて国から交付されるもの。保険者機能強化推進交付金は平成30年度に創設された交付金であり、地域支援事業費、保健福祉事業費等の1号保険者相当分について充たでき、令和2年度からは一般会計で実施している高齢者の介護予防・健康づくりに対する取組みにも充たできる。PDCAサイクルの活用、マネジメントの質の向上、多職種間の連携による地域ケア会議の活性化、介護予防の推進等6項目を評価する。

介護保険保険者努力支援交付金は令和2年度に創設され、介護予防や健康づくりに関する取組みに重点的に配分される交付金である。



## 産業土木常任委員会

### 審査ポイント

#### 木造住宅耐震化の状況は

##### 一般会計補正予算

##### 〈建設課〉

**問：**木造住宅耐震化促進事業について、以前から耐震診断まではするが、その後は耐震改修までに至らずに予算の減額補正が非常に多い。しかし、防災で指定した道路の周辺では災害時の道路を確保するため、古い家屋の耐震化を進めなければならぬ地域もある。今後、木造住宅耐震化の進め方を工夫する必要があると考えるが。

**答：**昭和56年5月31日までに着工された木造住宅を対象に市でピックアップして無料で耐震診断を行っている。改修した方がいいという結果が出た場合は、耐震改修には活用できる補助金がある等の説明をしているが、所有者は費用等で改修には踏み切れず、なかなか事業が進まない。昨年度は1件の耐震改修があつ

たが、耐震シェルター設置補助の利用は今まで1件もない。改修が必要であるという結果が出た場合は、補助金を有効活用して耐震改修を進めていけるように情報提供等していきたい。

##### 〈産業課〉

**問：**PayPayキャンペーン事業における中小事業者や飲食店等の動向について商工会を通じて調べておく必要があると思うが、その辺の情報はあのか。

**答：**事業の動向を知るために商工会を通じて事業者の声を聞いている。期間途中ではあるが事業者の声には、引き続き実施を要望したい、2月の閑散期に事業を実施してもらい感謝をしている等の回答があつた。

## 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

第14回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を行いました。今回は新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況と本市の感染状況、また、“心”あるまちへ！活性化キャンペーンについて市当局より説明を受けました。

ワクチン接種の進捗状況については、3回目接種の進捗状況や5〜11歳までの子どもへのワクチン接種の今後の予定等、本市の感染状況については、主に2月中の市全体の感染状況、学

校や保育園での感染状況等の説明を受け、“心”あるまちへ！活性化キャンペーンについては、第2弾商品券事業の結果や第3弾PayPay事業の進捗状況について報告を受けました。

委員からは、子どもへのワクチン接種についての相談の有無や、今後のワクチンの確保状況、PayPay事業の今後の見通しなど、多くの質問が出ました。

## 議会改革推進委員会

議会改革推進委員会では、議会の責任や役割を果たすため必要とする議会改革への取組みを協議しています。

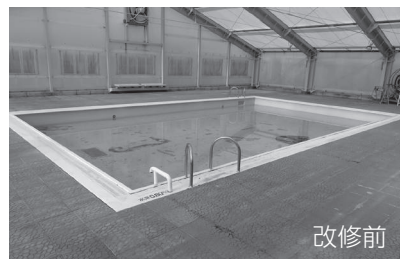
今回は、議員が就任しない附属機関等の審議内容の市当局からの報告方法についての協議や、ペーパーレス化等を目的としたタブレット端末の導入に向

け、視察研修等を含めた今後のスケジュールの検討を行い、また、議員定数についても活発な意見交換を行いました。引き続きこれらの事項についてしっかりと協議を進め、結果など進捗状況を報告していきます。

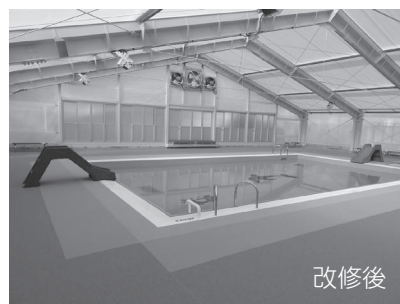
# 現地視察報告

日程：令和4年3月18日（金）  
場所：中央市玉穂B&G海洋センター

◆改修工事が完了した中央市玉穂 B&G 海洋センターを視察し、生涯教育課から説明を受けました。改修前は管理棟やプールの塗装の劣化等、施設全体の老朽化が進んでいましたが、田富市民プールの閉館にあわせて、市民プールの機能が集約することで大規模な改修工事が行われました。今回の改修でスロープを設置するなどのバリアフリー化や、トイレの洋式化、以前より議員からも意見が出ていた脱衣所ロッカーや観覧スペース等も整備され、市民の皆さまが安心・安全・快適に利用できるよう改善されたことを確認しました。議員からは施設を回りながら、改修部分の細かい点についてや、令和4年4月から指定管理者が管理をするということで、今後の水泳教室やイベント等の予定の確認など、多くの質問が出ました。



改修前



改修後

指定  
管理者  
紹介

## 株式会社 フィッツ

(フィットネスクラブ・スイミングスクール等経営)

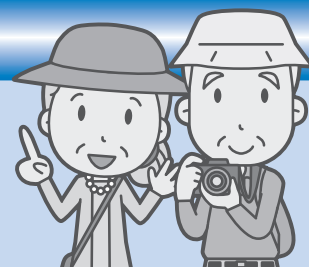
社会全体が健康で安心して快適に生活できるよう、地域密着を大切に、幼児から高齢者まで幅広い年齢層の方々の健康やスポーツに関する様々なニーズに応える事業等を提供しており、県内の他の B&G 海洋センターの運営も行っています。

## 表紙写真を大募集!!

議会だよりでは、皆さまから表紙の写真を募集しています！  
今年度のテーマは「中央市のおすすすめスポット」です。  
奮ってご応募ください。



※詳細は  
HP ([https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai\\_info/4245.html](https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai_info/4245.html))



をご覧ください。



# 市民の談話室



下三条2区  
竹本 美奈子 さん

## 私と中央市

私は中学2年生の時、「第一回中央市オーストラリア中学生語学国際交流研修」に参加させていただきました。当時、ALTの先生が現地で困らない様に文化や生活マナーを教えてください、夏休みの研修がますます楽しみになった事を覚えています。初めてのホームステイと現地の学校にも通い、英語圏での生活に緊張しながらも日本の学校では経験できない国際交流とオーストラリアの大自然の中で、挑戦と感動の約2週間を経験することができました。研修のおかげで英語にさらに興味を持ち、短大まで学び深めることができました。

中央市で取り組まれた“心”あるまちへ！活性化キャンペーンのPayPay最大30%還元イベントでは地元の書店にて本を購入したり、コロナ禍になり控えていた外食にも友人や家族で出かけることができ、さらに市内に新たなお店を発見することも出来ました。

リニア新幹線駅や中央道スマートインターも近くに建設され、首都圏へのアクセスも抜群の中央市、これからも私の大好きな中央市であってほしいです。



リバーサイド第3  
新井 忠房 さん

## よく此处まで来たもんだ

昨年、金婚を迎え、市が金婚の写真をプレゼントしてくれるとの事で、市役所に申請を行い、11月22日の良い夫婦の日に受け取りました。思いのほか立派な写真で、市に感謝いたします。

写真館で写真を撮るのは結婚式以来で、何か晴やかな気持ちでもあり、七五三の写真撮影のようで照れくさくもあり、複雑な気持ちでした。

撮影に当たり、私は、現役を退き何年も着ていないジャケットを着られるか心配で確認し、妻は私の知らない着物を箆笥から出し、撮影準備をしたが、私の知らない高価な着物を買ったとは、若い時なら相談も無く買った事に文句を言っただろうが、角は折れ、牙は丸まり、何も言わず無事撮影を終えました。

顧みると、良く50年も夫婦が続いたと思う。生まれも、育ちも、価値観も違う二人が長く続いたのは、お互い完璧でなく、妥協出来る事が多く、何とか続いたのかなと思う。お互い、我慢、辛抱でこれから生きていきます。

## 編集後記

万物が芽吹き開花成長し、その息吹を妨げる病害虫の対応に苦慮する時期となりました。

2年以上続くコロナ禍では、物言わぬ見えないウイルスとの戦いに、人類の命を救うべく特効薬であるワクチンや飲み薬が地球規模で研究開発されてきたと思います。しかし一方で、ロシアがウクライナへの軍事侵攻し、人の命が人為的に奪われる現状は、相反する現象の繰り返しのようにも思えます。

新年度を迎え、これまでの庁舎やリニア関連の大型事業を区切りとし、コロナ対策をはじめとし、心新たに市勢

発展のため、より一層市民目線に立ちながらの議会活動に努めてまいりたいと思います。

### 議会広報編集委員会

委員長	葉袋 正
副委員長	中沢 美恵
委員	山本 六男 木下 友貴
	田中 輝美 小池 満男